

# 平成26年度の施策について

平成25年8月22日(木)  
新潟市環境部環境政策課スマートエネルギー推進室

## GNF基金事業

# 1. 学校への導入計画

区	施設名	太陽光 (10kW)	蓄電池 (10kWh)	26年度想定予算 (千円)	避難者収容 可能数(人)
北	岡方中学校	○	○	30,600	652
東	木戸小学校	○	○	30,600	580
中央	沼垂小学校	H25年度	H25年度		628
江南	亀田中学校	○	○	30,600	647
秋葉	荻川小学校	既設 (10kW)	H25年度		477
南	根岸小学校	○	○	30,600	264
西	小針小学校	既設 (4kW)	H25年度		604
西蒲	中之口中学校	H25年度	H25年度		682
合 計				122,400	4,534

3

# 2. 学校以外への導入検討

## ①導入対象

- ・災害時対応拠点や医療施設は自家発電が既にある。
  - ・避難所であれば収容人数の多い学校の優先度が高い。
- ⇒ 一時避難場所、広域避難場所である公園を候補とする。

区	広域避難場所	一時避難場所
北区	濁川公園、水の公園福島潟	その他の公園
東区	じゅんさい池公園	
中央区	烏屋野運動公園、烏屋野潟公園、西海岸公園	
江南区	なし	
秋葉区	なし	
南区	白根総合公園	
西区	寺尾中央公園、佐潟公園	
西蒲区	城山運動公園、上堰潟公園	

## ②導入設備

- ・公園は再生可能エネルギーを平常時から自家消費する需要が無い。
- ⇒ ハイブリッド外灯

4

### 3. ハイブリッド外灯とは

- 主に太陽光パネルと風車の併用により充電し、夜間に照明(LED)となるもの。
- 点灯時間は6時間タイプや、12時間タイプなど様々。
- 簡単な非常用電源としても利用可能。(携帯充電など)



5

### 4. 民間施設への導入計画

施設区分	整備内容	件数		
		24年度	25年度	26年度
特別養護老人ホーム	太陽光発電+蓄電池	1	7	1

※その他、医療施設、社会福祉施設、教育施設などへの導入推進は平成27年度以降に可能となるよう、補助金創設を検討する。

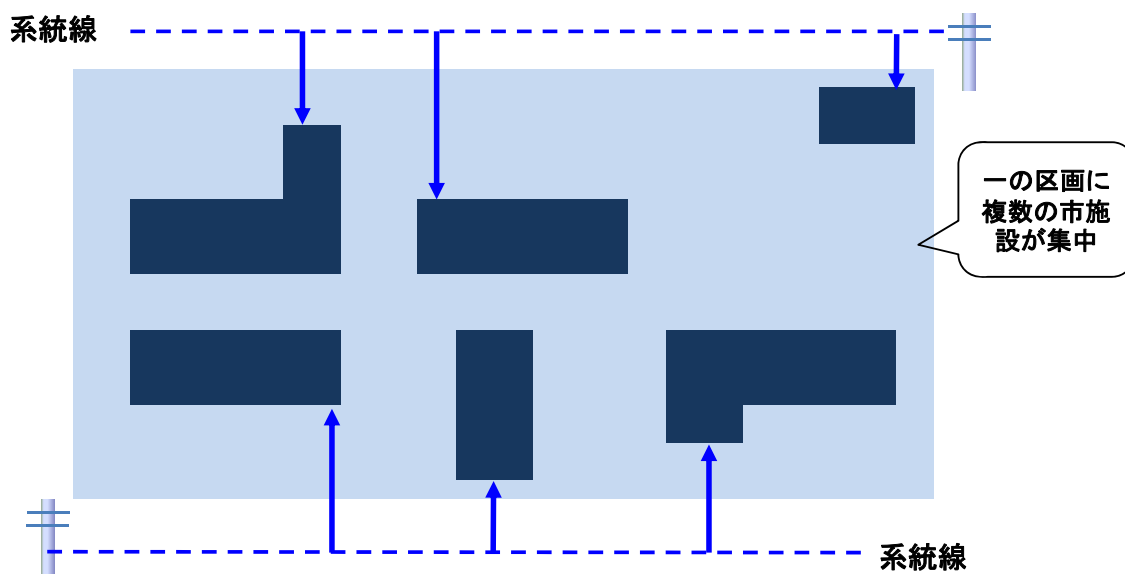
6

# その他事業

7

## 【参考】地域エネルギーマネジメントシステムの構築①

### ■現状(系統受電のみ)



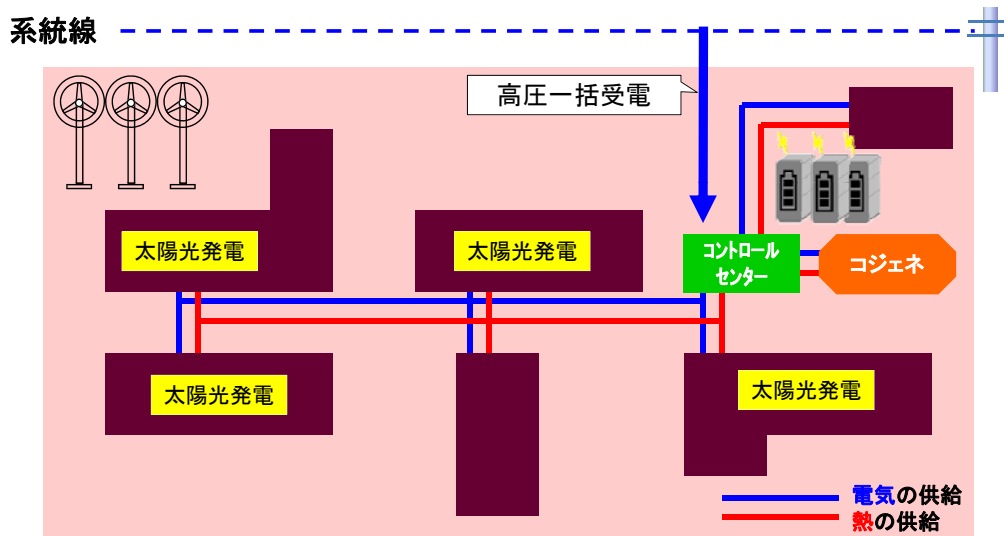
### 【課題】

- 個々の施設で系統電力の契約を締結(図では6契約)
- 施設全体としてのエネルギーマネジメントは不可能
- 電力供給は全て系統に依存し、停電時は全ての施設で電力利用が停止

8

## 【参考】 地域エネルギーマネジメントシステムの構築②

### ■改修後(自家発電+系統)



### 【効果】

- 一括受電による系統電力契約の効率化(1契約でOK)
- コジェネによる電気・熱供給により、効率的なエネルギー利用が可能
- コジェネ、再生可能エネルギー及び蓄電池を活用した地域EMSの構築が可能
- 自己電源を有することから、停電時でも一定の電力供給が可能